

よしおか

議会だより



群馬県吉岡町議会

No.128

2020.7.17



6月定例会

第2回臨時会 新型コロナウイルス対策予算22億6,044万円(合計)を可決 2

第2回定例会 新型コロナウイルス対策追加予算を可決 4

一般質問 3人が町政を問う 6

配食は止めない コロナに負けない
(写真説明 裏表紙「キラリよしおか いきいき活動」)

吉岡町議会

検索



第2回 臨時会

令和2年第2回臨時会は5月8日に開かれ、新型コロナウイルス感染症に係る補正予算や条例など議案5件・承認3件・同意1件・報告2件が提案され、いずれも原案どおり可決しました。補正予算第1号は町長専決処分を承認。第2号は、予算決算特別委員会に付託して審査を行いました。



本会議映像は
こちら

令和2年度 一般会計補正予算（第1・2号） 新型コロナウイルス対策予算 22億6,044万円（合計）を可決

補正による主な事業

国庫支出金による事業

○特別定額給付金給付事業……………21億9,966万円
国の「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策」で住民1人当たり一律10万円の現金給付を行う。

○子育て世帯への臨時特別給付金給付事業……………3,615万円
児童手当を受給する世帯に、対象児童1人当たり1万円の臨時特別給付を行う。

一般財源による事業

○緊急対策経営支援助成金助成事業……………600万円
新型コロナウイルス対策により影響を受け、売上高などが減少し経営に支障が生じている町内の飲食店に対して、1件当たり10万円の助成金を交付する。

○緊急避難所用間仕切り整備事業……………202万円
災害発生時に避難所内に簡易的な間仕切りを設置し、新型コロナウイルス感染拡大の防止を図る。

○臨時就学援助事業……………186万円
新型コロナウイルス対策の影響により就学援助を受けている世帯に、学校給食の停止で生じた昼食代についての援助費を支給する。

○高齢者等対策事業……………90万円
新型コロナウイルスの影響で、生活が困難となった70歳以上の1人暮らし世帯や障害者などに対し、社会福祉協議会の事業である配食サービスおよび移送サービスに係る利用者負担金を町が負担する。

特別委員会質疑

問 過日商工会長から
新型コロナウイルスによる営業継続危機に対する緊急支援のお願いがあったが、緊急対策経営支援助成金助成事業はこの要請に基づいて行われるのか。

答 町としてはそれ以前から商工会との情報共有の中で、まず飲食店を優先的に考えた。

問 他市町村では、住民に対して独自で現金や商品券・食事券を配布しているが、町の新たな支援策は。

答 飲食業だけでなく何らかの支援ができるように、商工会を

中心に協議を進めている。また町民全般に支援をと話を進めているが、町としてはあくまで議会を通してからということ、ご理解をいただきたい。

問 町のホームページに、飲食店のテイクアウトの情報が載っていないが。

答 飲食店には、テイクアウト情報を掲載するための書式を配布。商工会でまとめ、ホームページに掲載。また、ホームページを見る機会のない人にも、自治会を通して回覧板で案内するよう考えている。

問 高齢者などを対象にした配食サービスの感染症対策は、どのようになされているのか。

答 配食サービスの衛生管理について、社会福祉協議会より詳細を確認。マスク着用・アルコール消毒・薬用せっけんでの手洗いや、会話については玄関先や外で短時間に済ますなど対策。3密を避け、衛生管理を徹底しているとのこと。

問 緊急事態では、どのように対応するのか。

答 4月から、専門的な人材も確保して点検している。

問 現在休校中だが（5月8日現在）学童クラブの運営状況は。

答 学校休業当初は開校の先生にも手伝ってもらった。3密を避けるための保護者の利用自粛の協力により、現状では負担は少なくなっている。今後は学童クラブから話があれば、教育委員会と対応を考えたい。

問 給食のキャンセルによる減額はなかったのか。また委託先への支出は減額されたのか。

答 現在精査中。業務委託については、委託業者を守るという国の要請があり、今できる衛生管理などを業者に行わせている。

問 オリンピック観戦や大樹町交流も今年はできなくなると思う。児童・生徒の心のケアを、授業などで対応してほしいが。

答 検討したい。

問 体育館で大人数が避難すれば、3密の状態になると考えら

予算執行に関する要望事項

- 1 緊急対策経営支援助成金の適用範囲を、農業や小規模事業者にも反映させることを図りたい。
- 2 緊急対策経営支援助成金の条件を緩和し、定額給付型にし、早期の対応を図りたい。
- 3 子育て支援として、大学生までを持つ家庭に対して一律5千円の学習支援。
- 4 国からの支援と合わせて住民に一律1万円の支援を図りたい。
- 5 支援金の対象を4月27日時点で母子手帳を持っている妊婦も対象にして頂きたい。
- 6 以上のことの早急な対応、新型コロナウイルス対策として住民の要望を迅速につかみ、早急な対策を強く求める。

第2回臨時会賛否一覧

議案番号	議員名 議案名	結果			小林 静弥	富岡 栄一	飯塚 憲治	廣嶋 隆	富岡 大志	金谷 康弘	村越 哲夫	坂田 一広	飯島 衛	岩崎 信幸	平形 薫	小池 春雄	山畑 祐男
		賛成	反対	議決結果													
承認第1号	税条例等の一部改正に係る専決処分の報告と承認…固定資産の使用者を所有者とみなす制度の拡大などに伴うもの	12	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
承認第2号	国民健康保険税条例の一部改正に係る専決処分の報告と承認…保険税負担の公平の確保のための課税限度額の引き上げなど	12	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
承認第3号	令和2年度一般会計補正予算（第1号）に係る専決処分の報告と承認	12	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第45号	手数料条例の一部改正…新型コロナウイルス感染症拡大防止を図るために郵送申請による証明書の返送料免除など	12	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第46号	国民健康保険条例の一部改正…新型コロナウイルス感染症に感染または感染疑いの人に対する傷病手当金の支給などに関する規定の整備	12	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第47号	介護保険条例の一部改正…新型コロナウイルス感染症の影響による介護保険料減免の実施	12	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第48号	令和2年度一般会計補正予算（第2号）	12	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第49号	令和2年度国民健康保険事業特別会計補正予算…議案46号の傷病手当金を支給する	12	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
同意第2号	固定資産評価員の選任…固定資産の評価を所管する税務会計課長の人事異動に伴うもの	12	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

可…可決、否…否決、○…賛成、×…反対、欠…欠席、退…退席、除…除斥
議長は採決に加わっていないため「—」で表示

第2回 定例会

令和2年第2回定例会は6月1日から2日まで※2日間の会期で行いました。新型コロナウイルス感染症に係る補正予算や条例など議案8件・承認1件・同意1件・報告3件が提案され、いずれも原案どおり可決しました。



本会議映像はこちら

※関連記事→9ページ「議会の新型コロナウイルス対策について」

令和2年度 一般会計補正予算（第3号） 新型コロナウイルス対策 追加予算1億473万円を可決

補正による主な事業

○子育て支援給付金給付事業 ……………	3,347万円
3月31日時点で児童手当を受給する世帯に対し、対象児童1人当たり1万円を支給する国の給付金に、町独自の支援策として1万円上乗せする。	（財源：国庫支出金 2,986万円 一般財源 361万円）
○緊急対策経営持続化助成金助成事業 ……………	3,000万円
国の持続化給付金を受け取った町内の事業者に対して、さらに10万円を支給する。	（財源：国庫支出金 2,676万円 一般財源 324万円）
○新型コロナウイルス対応避難所整備事業 ……………	807万円
災害発生時の避難所生活における感染症拡大防止のため必要な備品（間仕切りユニット、段ボールベッドなど）を購入する。	（財源：国庫支出金 720万円 一般財源 87万円）
○オンライン家庭学習支援事業 ……………	365万円
中学生を対象に、就学援助を必要とする家庭へモバイルルーターを貸与する。また、通信環境が整備されていない家庭へ環境整備に対する補助を行う。	（財源：国庫支出金 336万円 一般財源 29万円）
○学校の臨時休業に伴う学習等への支援事業 ……………	386万円
中学生を対象に、家庭学習用ICT教材を緊急的に利用できるようにする。	（財源：国庫支出金 344万円 一般財源 42万円）



いまい まさみ
今井 正美 さん
(大久保)

7月31日に任期満了となるため、新たに次の3人を固定資産評価審査委員に選任すると、全会一致で同意しました。

固定資産評価審査委員会とは、固定資産課税台帳に登録された価格（評価額）に関する不服を審査決定するため、市町村に置かれている行政機関です。任期は3年です。

**固定資産評価審査委員の
選任に同意**



とみおか あつし
富岡 淳 さん
(南下)



しばた こうじ
柴田 恒志 さん
(漆原)

迅速に手厚い支援を求める

議会より町長へ

要望書を提出

6月2日、本会議終了後に全員協議会を開き、新型コロナウイルス感染症対策の内容について各議員の意見を取りまとめ、「緊急提言及び要望書」として町長に提出しました。



柴崎町長（左）に要望書を提出する山畑議長（右）

緊急提言及び要望書（要旨）

- ① 5月8日の臨時会で提出した要望書の早期実現を求む。（3ページ参照）
- ② 小・中学校へのタブレット端末の早期支給と学習支援を求む。
- ③ 生活困窮者の実態の把握と町独自の生活支援及び中小企業者への経営支援を求む。
- ④ 第2波を想定した町独自の予防対策の早期対応を求む。
- ⑤ 友好都市大樹町への議会の訪問中止など新型コロナウイルスによって中止された事業の費用を新型コロナウイルス対策に運用することを求む。
- ⑥ 新型コロナウイルス対策及びその関連費用の補正予算の提出を求む。

第2回定例会賛否一覧

議案番号	議員名 議案名	結果			小林	富岡	飯塚	廣嶋	富岡	金谷	村越	坂田	飯島	岩崎	平形	小池	山畑
		賛成	反対	議決結果	静弥	栄一	憲治	隆	大志	康弘	哲夫	一広	衛	信幸	薫	春雄	祐男
承認第4号	税条例の一部改正に係る専決処分の報告と承認…新型コロナウイルス感染症などに係る課税標準の特例の新設に伴う改正など	12	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第50号	税条例の一部改正…未婚のひとり親に対する税制上の措置および寡婦（寡夫）控除の見直しなど	12	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第51号	国民健康保険税条例の一部改正…新型コロナウイルス感染症の影響による国民健康保険税減免の実施など	12	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第52号	放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正…放課後児童支援員の資格取得研修の受講機会拡大を図る	12	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第53号	介護保険条例の一部改正…所得の少ない第1号被保険者に対する保険料の軽減措置が強化されることに伴う所要の改正	12	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第54号	町道路線の認定・廃止…4路線の認定、2路線の廃止	12	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第55号	令和2年度一般会計補正予算（第3号）	12	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第56号	令和2年度介護保険事業特別会計補正予算…議案第53号に伴う歳入予算の組み替え	12	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第57号	職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正…新型コロナウイルス感染症に感染するおそれのある作業に従事した場合の特殊勤務手当を設ける	12	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
同意第3号	固定資産評価審査委員会委員の選任	12	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

可…可決、否…否決、○…賛成、×…反対、欠…欠席、退…退席、除…除斥
議長は採決に加わっていないため「—」で表示

一般質問

議員3人

町政を問う

一般質問は、執行機関が提出した議案と関係なく、町の行政全般にわたって、議員個人が執行機関に質問し、見解を求めるものです。

吉岡町では、質問および答弁をあわせて、1人60分以内の持ち時間があります。

本会議の様子を生中継、
録画でも配信。



アクセス方法は

吉岡町議会

検索

町のGIGAスクール構想は

答 2,235台の端末を導入予定



1人1台体制の実現を（吉中コンピュータ室）



いいじま
飯島

まもる
衛 議員



録画映像は
こちらをCHECK

問

※GIGAスクール
構想で、今後のタ
ブレットの導入計画は。

答

教育委員会事務局
長 本年度中に、
全児童・生徒1人1台
体制を実現するため、
2,235台分の導入費
用を今回の補正予算に
計上した。

問

児童・生徒のイン
ターネット環境の
実態の把握は。

答

教育長 調査によ
ると、有効回答数
91・4%のうち、通信
環境が整備されている
世帯は86%である。

不登校の子どもたちへの活用を

答 学習支援として有効である

問

オンライン学習を
不登校児童・生徒
に活用する考
えは。

答

教育長
学習支援の
対策として、有
効な手段と考
えている。

問

公会堂、集
会所などが
避難所に想定
されているが、
エアコンの設
置は6カ所である。

答

総務課長 今後も
可能な限り、ニ
ーズに応えられるよう、
備蓄を進めたい。

答

総務課長 集会所
などは23カ所ある
が、エアコンがない施
設は6カ所である。

問

トイレットペー
パーなどの買い占め
が発生した。要援護者
用に備品の備蓄を望む
が。

三三解説

※GIGAスクール
構想

児童・生徒へ1人1台
の端末と、高速大容量
の通信ネットワークを
一体的に整備し、多様
な子どもたちを誰一人
取り残すことのない、
公正に個別最適化され
た学びを全国の学校現
場で持続的に実現させ
る構想。

ひろしま
廣嶋たかし
隆 議員録画映像は
こちらをCHECK

新型コロナウイルスで町民への 支援対策は

新たな 支援事業を 早急に展開

問 新型コロナウイルス
感染症対策とし

て、町民への独自経済
支援について町長の見
解は。

答 町長 子育て世帯
や1人暮らしの高

齢者への支援、売り上
げが減少した町内の飲
食店・中小企業者およ
び個人事業主に対して
の助成などを6月議会
に予算計上した。町民
や町内事業者の生活を
守るため、新たな支援
事業を早急に展開でき
ればと検討している。

問 個人事業主など事
業主向け支援の考
えは。

答 産業観光課長 町
内の中小企業や個

人事業主が、売り上げ

が減少し資金繰りに影
響を及ぼしていること認
識。支援策として緊急
対策経営持続化助成金
助成事業を直ちに実施
する。

問 林道栗籠・井堤線
について、その後、

渋川土木事務所との話
し合いは。

答 町長 4月中旬に
渋川土木事務所の

所長と次長が来庁。林
道栗籠・井堤線から滝
の沢川を渡河する構造
について、直接意見交
換した。

答 産業観光課長 4
月中旬に渋川土木

事務所に出自き、改め
て協議・相談をした。

現在の道路基準では、
安全が担保されなけれ
ば、新設道路での※洗
い越し工法は条件が厳
しいとの回答。

問 令和2年度工区
間の進捗状況は。

答 産業観光課長 工
事発注は7月上

旬、来年2月末完成予
定で、林道部分すべて
舗装工事を行う計画。
地元との今後のス
ケジュールは。

指定避難所の収容人数の見直しは

答 3密を避けた新たな基準で検討

問 避難所の3密を避
けた新たな収容人

数は。

答 町長 避難所にお
いて3密を避ける

対策が重要。吉岡町地
域防災計画の見直し
で、新たな基準のもと
で算出を検討してい
る。

問 避難所運営マニ
アルがあるのか。

答 総務課長 昨年
来、度重なる非常

事態を踏まえ、4月か
ら具体的な検討作業を
開始。防災専門員の経

答 産業観光課長 新
型コロナウイルス

の終息などの状況を見
て、日程を調整し地元
の意見や要望を伺う機
会を設けたい。

問 渋川地区広域圏最
終処分場への見解

は。

答 町長 現在、稼働
しているエコ小野

上処分場の埋め立て満
了は令和11年で、次回
用地選定は吉岡町。新
しい処分場は今後渋川
広域とも連携し順次進
めたい。

三三解説

※洗い越し
川に橋を架けずに、道
路と川が平面交差する
部分。



舗装工事は来年2月末に完成予定（林道栗籠・井堤線）



こいけ はるお
小池 春雄 議員



録画映像は
こちらをCHECK

議会からの 要望書の 検討結果は

答 補正予算で 中小事業者・ 個人も助成

問 5月臨時会で、議会は新型コロナウイルス対策に関し、町長に6項目の要望書を提出した。その検討結果は。

答 町長 ※1 緊急対策経営支援助成金の範囲拡大などについて要望を受けた。5月臨時議会での対象は、町内飲食店に限定だった

が、今回の補正予算では、中小事業者や個人事業主が対象となり、要望にあった農業や小規模事業者も含まれる。支給条件に関しては、国の※2 持続化給付金の給付を受けた人や事業者が対象になる。

問 持続化給付金を受けられない人、事業者に対して支給

をすべき。県内でも、国の制度を受けられなかった人たちを対象としているところもある。検討を。

答 町長 協議したが、支給条件は基準が必要と考えている。学校でもさまざまな対応がとられているが、保護者の収入源や学校へ通えない問題での対策が求められている。パソコンの全児童・生徒に対しての

問 学校でもさまざまな対応がとられているが、保護者の収入源や学校へ通えない問題での対策が求められている。パソコンの全児童・生徒に対しての

貸与や、※3 オンライン授業の開始など、課題が山積しているが、今後の対応は。

答 教育長 子どもたちの育ちの保障と学ぶ権利の保障を、休業期間中に保障していくこと。子どもや家庭のことを第一に、感染リスクを避けながら学習習慣、生活習慣を確保したり、子どもたちの困り感を把握したり、子どもなりの気持ち

の困り感を把握したり、子どもなりの気持ち



付近の地表にはスラグが露出していた(榛東村メガソーラー)

町民の生命に危害が及ぶ問題

答 適切な対応を榛東村と求めていく

問 榛東村メガソーラーのスラグ問題で、榛東村長は吉岡町民の生命にまで危害が及ぶ問題であること、よく考えねばならないと話しているが、

答 町長 町の見解は。町の水源地に、大同特殊鋼株式会社にあって、榛東村とともに適切な対応を求めている。

三三解説

※1 緊急対策経営支援助成金

2・3 ページ参照。

※2 持続化給付金

新型コロナウイルス感染症の拡大により、特に大きな影響を受ける事業者に対して、前年同月比で事業収入が50%以上減少した場合に、個人事業主に最大100万円、中小企業に最大200万円まで補償される国の制度。

※3 オンライン授業

インターネットを利用して、離れた場所で、従来の学校と同じような授業を行うこと。

よしおか NO.128



問1 町の特別定額給付金給付事業（1人当たり10万円給付）は約何億円でしょう。

A. 約2億円 B. 約22億円 C. 約222億円

問2 一般質問は何人が行ったでしょう。

A. 1人 B. 3人 C. 5人

問3 固定資産評価審査委員の任期は何年でしょう。

A. 3年 B. 4年 C. 5年

応募方法

- ・はがきに答えの記号（例1-A）、住所、氏名、年齢、職業を書いてください。
- ・ご意見やご要望などもあわせてお寄せください。「お便りコーナー」で紹介します。

応募先

〒370-3692

吉岡町大字下野田560番地 吉岡町議会事務局

応募期限 9月1日消印有効

賞品 正解者の中から抽選で5人に、図書カードをプレゼントします。当選者の発表は、商品の発送をもって代えさせていただきます。

前回の正解は1-C、2-A、3-Aでした。

議会の新型コロナウイルス対策について



議長
山岡 祐男

この度の新型コロナウイルス感染症拡大により、多くの尊い命が奪われ、計り知れない経済的打撃や学校教育の停滞など多くの被害が発生しています。議会は町民の皆様が新型コロナウイルス感染症拡大以前の生活を1日でも早く取り戻せるように、新型コロナウイルス対策に関する要望書を町長に提出しました。さらに町の新型コロナウイルス対策業務を支援するために、異例となりましたが速やかな臨時議会の開会を行うことを前提に6月議会の会期を2日間と決めました。6月議会では、新型コロナウイルス対策に関する一般会計補正予算案などの議案を可決いたしました。町民皆様が安心安全な生活を取り戻せるまで、議員一丸となり取り組んでいく所存です。今後も、町民皆様のご理解とご支援をお願い申し上げます。

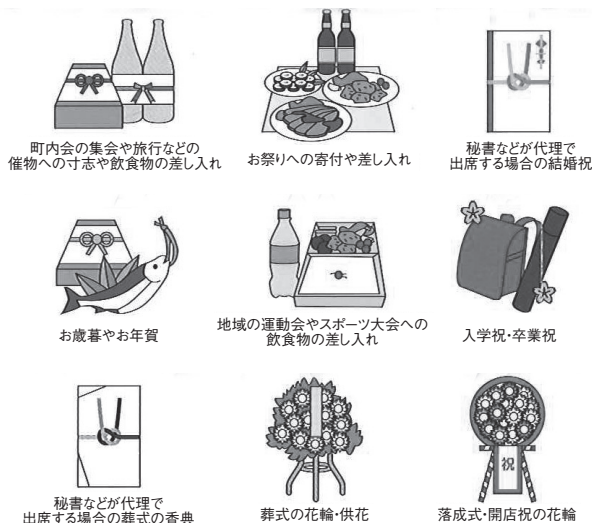
皆さんの傍聴をお待ちしています

次の議会は9月上旬を予定しています。

会議は9時30分から始まります。

詳しい日程などは広報よしおか8月号に掲載されます。

また、町ホームページでもお知らせします。



議員は公職選挙法に基づき左記の行為は禁止されています。
☐お歳暮 ☐年賀状 ☐お祭りへの寄付など
 また、町民の皆様が議員に寄付などを求めることも禁止されています。
 趣旨をご理解のうえご協力をお願いします。

虚礼廃止にご協力を



笑顔と元気をお届けしています



吉岡町 ボランティア協会 を紹介します



吉岡町ボランティア協会は会員134人の善意と力を結集し、ボランティア活動により地域福祉の向上を図ることを目的に活動しています。船尾苑でのおむつたみや、町内小学校の家庭科ミシンの授業補助、寄付して頂いた名入れタオルで雑巾を手縫いし、町内小・中学校、保育園・幼稚園で活用していただいたり、地域で環境美化活動を行ったりしています。

他に社会福祉協議会のさまざまな事業への協力もしており、特に配食サービス事業において火・水・金曜日のお弁当の調理配達を行っています。味付けは薄味を心掛け、栄養面や彩りを考え、なるべく旬の食材を取り入れ、季節の行事に合わせた献立にするなど、利用者に楽しんで美味しく食べ



取材当日当番のボランティアの皆さん

ていただけるように工夫しています。また、配達時には利用者に声を掛け、会話の中で普段と様子が違った異変を感じることもあり安否確認にも繋がっています。過去には実際にそのような場面があり、社会福祉協議会に連絡し職員が駆け付けたことにより、事なきを得たこともあります。

ボランティア協会では、会員相互の親睦を兼ねての交流会も楽しんでいます。

ボランティアに興味関心のある方、ご自身の健康維持にも繋がりますので、ぜひ一緒に活動してみませんか。皆様からのご連絡を心よりお待ちしております。

吉岡町社会福祉協議会 吉岡町ボランティア協会事務局
電話：0279-54-3930

編集後記

新型コロナウイルスによる緊急事態宣言が全国で解除されました。ワクチンや特効薬がない中ですが、感染抑制と経済のバランスを取りながら、新たな生活様式の中での日常に戻りつつあります。

今回の議会広報の編集も、この新たな生活様式の中で3密を避けて行われました。また、企画段階では警戒レベルが高かったため、「ひと☆人」議会を傍聴して「などを休載しました。次号からはこれまで通り連載していく予定です。楽しみにしてください。幸いです。

(村越 哲夫)

編集委員

委員長 富岡 大志
副委員長 飯塚 憲治
委員 村越 哲夫
委員 廣嶋 隆
委員 富岡 栄一
委員 小林 静弥